

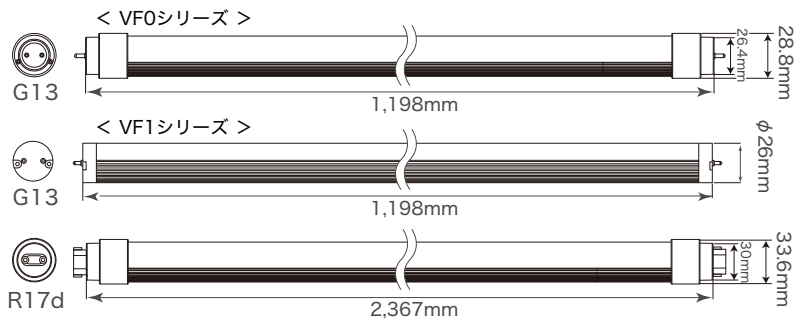
この度は、サンコーライテックLED蛍光灯「Classic AC Light Tube (クラシックエーシーライトチューブ)」をお買い求めいただき、ありがとうございました。商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読み下さい。

当照明及び照明器具の取り付けに関しまして、素人工事は法律で禁じられております。

施工業者様へ 工事が終了しましたら必ずこの工事手順書をお客様へお渡し下さい。

お客様へ お読みにになりましたら必ず保管して下さい。

	製品型番
40 形寸法相当	SLFLPA14-120VFO SLFLPA16-120VFO SLFLPA14-120VF1 SLFLPA16-120VF1
110 形寸法相当	SLFLC038-120VFO



⚠ 警告

この記載を無視し、誤った取扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

- ❗ 本LED蛍光灯の取付けの際は、必ず電源を切って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。
- ❗ 取付け・取外しは照明器具の電源スイッチをOFFにした状態でおこなってください。
- ⊘ 設置工事後、定格電圧以外では使用しないでください。また、当社LED蛍光灯製品であっても、対応する電圧と異なる電圧の製品を取付けしないでください。
- ⊘ 当社LED蛍光灯当該型番用に設置配線工事を行った照明器具には他社LED蛍光灯や一般蛍光灯を取付けしないでください。
- ⊘ 引火しやすいものに近づけたり、布や紙などで覆ったりしないでください。
- ⊘ 万一 製品から異臭や煙が出た場合は照明器具の電源スイッチをOFFにして、ただちに使用を中止してください。

⚠ 注意

この記載を無視し、誤った取扱いをすると「人が傷害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- ⊘ ご自身で修理、分解、改造をしないでください。故障の原因になる上に、感電、火災の危険があります。また、保証の対象外となります。
- ⚠ LED器具はその特性上、従来型の一般形安定器(銅鉄形安定器)に比べ高周波の漏洩電流が大きくなっています。このため旧タイプの漏電ブレーカーではトリップする場合があります。LED器具をご使用の場合は高周波対応形漏電遮断機をご使用下さい。
- ⊘ 以下の器具には取付けしないでください。
 - ① 調光機能がある照明器具
 - ② 誘導灯および非常灯
- ⊘ 点灯中LEDを直視したり、製品を触らないでください。
- ⚠ 田園地帯等落雷の多い地域では万一の場合の専用電源保護のため分電盤に避雷器を設置して下さい。
- ⚠ ごくまれに異音が発生する場合がありますが、製品の故障ではありません。

器具への取り付け方

1 取り外し

- ① 蛍光灯を取外して下さい。
電源を切った後は蛍光灯が熱くなっているため火傷に注意して下さい
- ② ネジを外し、反射板(カバー)を取り除いて下さい。

2 電線の切断

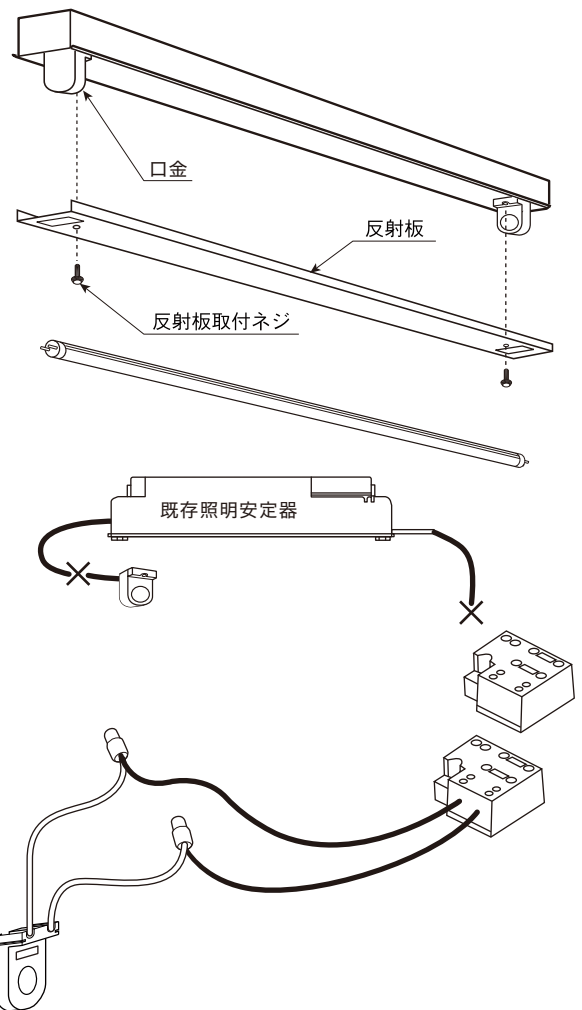
- ① 既存器具の端子台と安定器間の配線を切断します。
- ② 既存の器具の安定器と口金間の配線を全て切断します。

3 電線の接続

- ① 切断した端子台の配線と口金の配線を圧着端子などを使用し、抜けないよう、また他の配線・機器に対して絶縁されるように接続して下さい。
- ② 片側配線となりますので、切断した端子台の2本の配線を口金に配線して下さい。

4 取り付け

- ① 反射板(カバー)を元に戻し、ネジ留めを行い、落下しない事を確認して下さい。
- ② 弊社LEDランプを装着して下さい。
- ③ 灯具に注意書きラベル(緑色)を貼付けて下さい。
38W(240cm)の場合は注意書きラベル(青色)を貼り付けて下さい。



注意ラベル

【緑色】14W/16W(120cm)



【青色】38W(240cm)



当該型番用に設置配線工事を行った照明器具には、当社両側給電のLED蛍光灯(LTおよびCTで始まる型番)、他社LED蛍光灯や一般蛍光灯を取付けないでください。

保証期間

保証期間は、保証書に記載されている納品日より3年間です。

保証の免責事項

- (1) 弊社発行の工事手順書に基づいた施工、設置工事を行わない上で、本製品を照明器具に設置した場合の故障および損傷。
- (2) 異なった目的での使用、使用上の誤り、および不当な施工、設置、修理や改造による故障および損傷。
- (3) ご購入後の輸送、移動時の落下・衝撃などでの故障および損傷。
- (4) 自然災害、人的災害、公害、塩害、異常電圧・周波数等、浸水、落下、落雷などにより生じた故障および損傷。
- (5) 油、煙、熱、塵、水などの劣悪環境による故障および損傷。
- (6) 極端に高温、低温、多湿、水気のある環境で使用した場合の故障および損傷。
- (7) 故障や損傷の原因が本製品以外の部分である場合、またはその他の機器によって生じた場合。
- (8) ご自身による、または、当社指定の取扱業者以外で修理、改造、分解などがおこなわれた場合。
- (9) 販売代理店名、ご購入年月日などの必要所定記載のない場合、またはこれらの字句を書き換えられた場合。
- (10) 保証書のご提示が無い場合。

お問い合わせ